

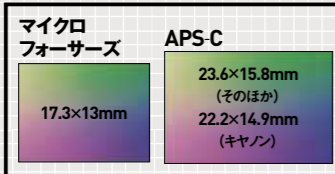
CONTENTS

- 6 採点結果をチョイ見せ!& こうしてテストしました
- 8 カメラの代表的なカテゴリ& メーカー(ブランド)解説
オリンパス/キヤノン/ソニー/ニコン/パナソニック/富士フィルム/ペンタックス/シグマ
- 16 エントリークラス辛口採点
キヤノン EOS Kiss X10 / EOS Kiss X90 / EOS Kiss X9 / EOS M6 / EOS Kiss M / EOS M100 / ソニー α 5100 / ニコン D3500 / パナソニック DC-GF10/90 ほか
オートフォーカス性能チェック
ISO ノイズをチェック
エントリークラス ベストバイ ランキング
- 32 スタンダードクラス辛口採点
キヤノン EOS RP / EOS 9000D / EOS Kiss X9i / オリンパス E-M10 Mark III / ソニー α 6400 / α 7 / α 6000 / α 6300 / ニコン D5600 / 富士フィルム X-T100 ほか
オートフォーカス性能チェック
ISO ノイズをチェック
スタンダードクラス ベストバイ ランキング
- 43 ソニー E マウント 非純正レンズが面白すぎる!
- 50 盛れる「超○○」レンズ カタログ
- 52 カメラの次にハマる 4大グッズ+α
- 54 オールドカメラはデザインで買う
- 56 ミドルクラス 辛口採点
キヤノン EOS M5 / EOS 80D / EOS 7D Mark II / EOS 6D Mark II / ニコン D500 / D7500 / Df / D750 / ソニー α 6500 / α 7 III / α 7 II / α 77 II / オリンパス OM-D E-M5 Mark II / パナソニック LUMIX DC-G99 / LUMIX DC-GX7MK3 ほか
オートフォーカス性能チェック
ISO ノイズをチェック
ミドルクラス ベストバイ ランキング
- 82 ハイエンドクラス辛口採点
キヤノン EOS R / EOS 5D Mark IV / EOS-1D X Mark II / EOS 5Ds / ニコン Z7 / Z6 / D850 / D5 / ソニー α 9 / α 7R III / α 7R II / α 99 II / オリンパス OM-D E-M1X / OM-D E-M1 Mark II ほか
オートフォーカス性能チェック
ISO ノイズをチェック
ハイエンドクラス ベストバイ ランキング

KEYWORD フルサイズセンサー

イメージセンサーが大きいからフルサイズは高画質で印象的な写真を撮りやすい

ミラーレスではマイクロフォーサーズ、APS-C、フルサイズの3種類のセンサーが普及していますがフルサイズってこんなに大きいんです。センサーが大きければ同じ画素数でも一つ一つの画素の面積が広くなりよりたくさんの光を取り込める。だから高感度でもノイズが少なくきれいに写り、撮影後に極端に色や明るさを調整しても画質の劣化が抑えられます。そして、センサーが大きいと、ピントの合う範囲(被写界深度)が狭くなるため、背景や前景を大きくぼかして被写体を印象的に演出できるのも特徴です。もっともぼかせばいいというわけではありませんが……



ボディもレンズも小型化、低価格化できる小ぶりのセンサーの良さも際立つ!



フルサイズ機はレンズもボディも大型化、高価格化する傾向にあります。日常的に持ち歩けるサイズに高性能を詰め込むのはAPS-Cやマイクロフォーサーズの得意とするところです。

Panasonic LUMIX S1/S1R



Nikon Z6/Z7

KEYWORD ミラーレス 一眼レフ

ミラーレスは小さくて軽い。ただし一眼レフならではのメリットも!

| | | | |
|-----------------------------|----------------------|-----------------|------------------|
| ミラーレス (ニコン Z7) | 585g | 一眼レフ (ニコン D850) | 915g |
| | ミラーレスの便利さを実感できる被写体認識 | | 望遠撮影は一眼レフに軍配 |
| ●瞳認識や動物認識などの「被写体認識」オートフォーカス | ●小型軽量にも設計できる | | ●望遠レンズが豊富! |
| ●動画撮影 | ●高性能なレンズの設計 | | ●大きなボディを生かした操作性 |
| ●手ブレ補正技術 | | | ●長持ちなバッテリー |
| | | | ●連写中のファインダーの見やすさ |

キヤノンが「ミラーレスに経営資源を集中」と表明するなど、ミラーレスこそ一眼カメラの主役という流れが強まっています。ミラーレスといえど真先に思い浮かぶのは小型化、軽量化です。しかし、それだけではありません。キヤノンやニコンは一眼レフで昭和時代から使い続けてきたレンズマウントをミラーレス化を期に新開発。レンズ設計の制約を解消し高画質化を狙っています。一方、一眼レフの旨味はその完成度。オートフォーカスの信頼性や格安からプロ用まで揃う豊富なレンズラインナップなどの性能、装備面はもちろん、ファインダーで「本物の光」を感じれる撮り心地の良さは一眼レフの特権です。

- 一眼レフが得意
- 長持ちなバッテリー
 - 連写中のファインダーの見やすさ
 - スポーツなど激しく予測できない動きをみせる被写体へのオートフォーカス
 - 望遠レンズが豊富!
 - 大きなボディを生かした操作性

KEYWORD フルサイズミラーレス

ついに、キヤノンとニコンに加えパナソニックも参戦フルサイズミラーレスはソニー独占から大混戦時代へ

これまでフルサイズミラーレスはソニーが市場をほぼ独占していました。しかし、2018年秋にキヤノンとニコンが相次いで参入。さらに、2019年春にはパナソニックも製品を投入しました。カメラファンにとっては悩む楽しみが増えた状況です

| | |
|--|---|
| | SONYの武器は「スピード」 ミラーレス機のAFや連写性能を左右するのは映像エンジンの処理能力。α7の最新世代は一眼レフ上位機種と真向勝負できる実力があります |
| | Canonの武器は「レンズ」 左は世界でもっとも明るいフルサイズ用ズームレンズです。こうした一眼レフでは実現が難しいレンズを製品化。今後の展開に期待が持てます |
| | Nikonの武器は「つくり」 ボディのラインナップや機能はα7の最新世代にそっくりですが、ボディの質感やファインダーの見やすさからは「真面目な作り込み」が感じられます |
| | Panasonicの武器は「同盟」 ドイツのライカ、日本のシグマと「Lマウントアライアンス」を結成。3社のカメラに互換性をもたせました。他陣営より個性的な製品展開に期待! |



SONY α7/a9 series

Canon EOS R/RP

フルサイズミラーレス入門

一眼カメラでもっとも盛り上がっているのが「フルサイズミラーレス」です。そもそも「フルサイズ」のどこがカメラファンを惹きつけているのか? いまどきのカメラを知るために必要なことを最初にざっくり解説します!

本書に記載の価格やスペックは2019年6月上旬時点のものです。カメラの実勢価格は原則としてボディのみの価格としています。生産完了や販売終了の可能性もありますのでご了承ください。なお、一部の記事は「家電批評」2019年1月号、2月号、6月号からの転載です